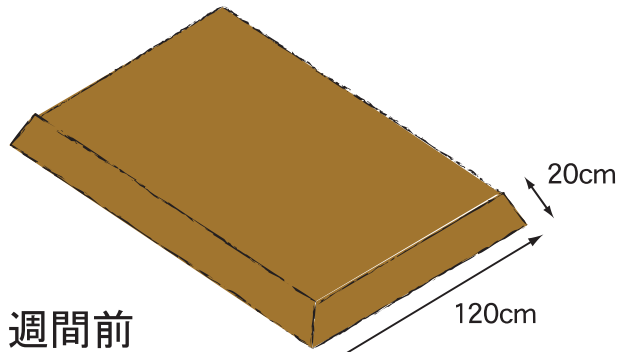


キュウリの上手な作り方

1 土作り

ポイント 《土作りはあらかじめ》

注：連作は避けて下さい。

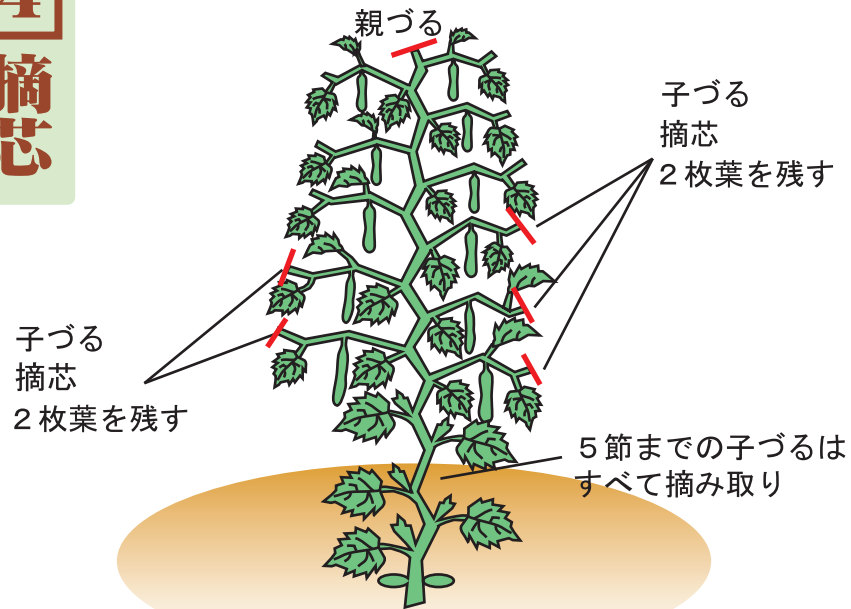


①定植の2週間前
石灰をまいてよく耕します。
(1㎡あたり150g)

②定植の1週間前
堆肥とカルシウム入り肥料を混ぜて耕し畝をつくります。(堆肥4リットル・肥料150g)

4 摘芯

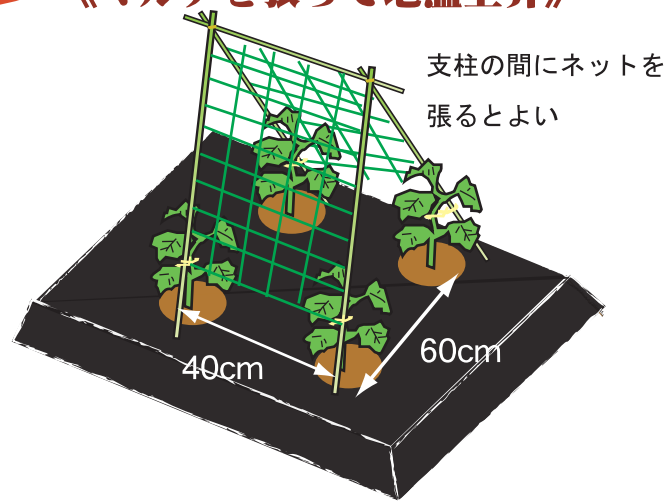
ポイント 《早めに摘芯》



⑥5節までの子づるは小さいうちに摘み取ります。5節より上に出た子づるは葉を2枚残して摘み取ります。

2 定植

ポイント 《マルチを張って地温上昇》

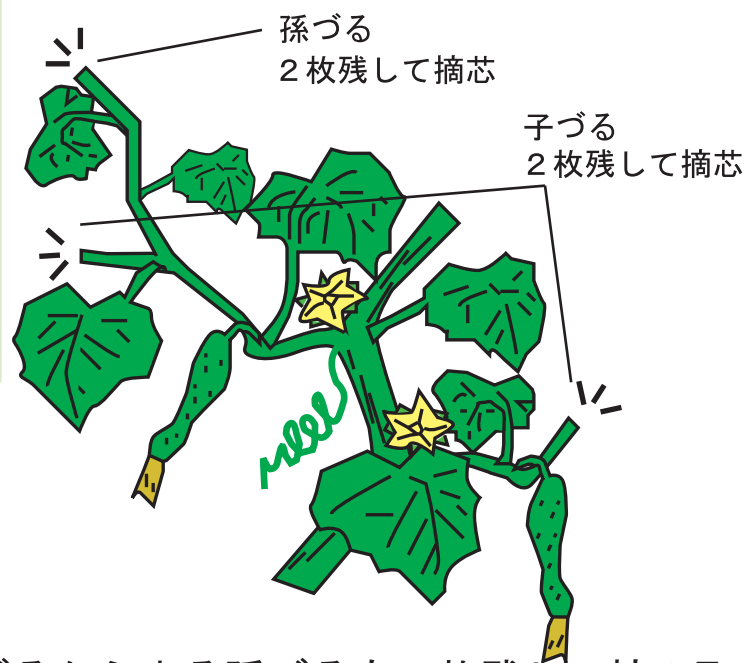


③4月中旬以降、霜の心配がなくなってからが植え時です。

④定植後2.1mの支柱を立てます。茎と支柱をビニール紐で「8の字」に結びます。

5 摘芯・追肥

ポイント 《追肥を忘れずに》

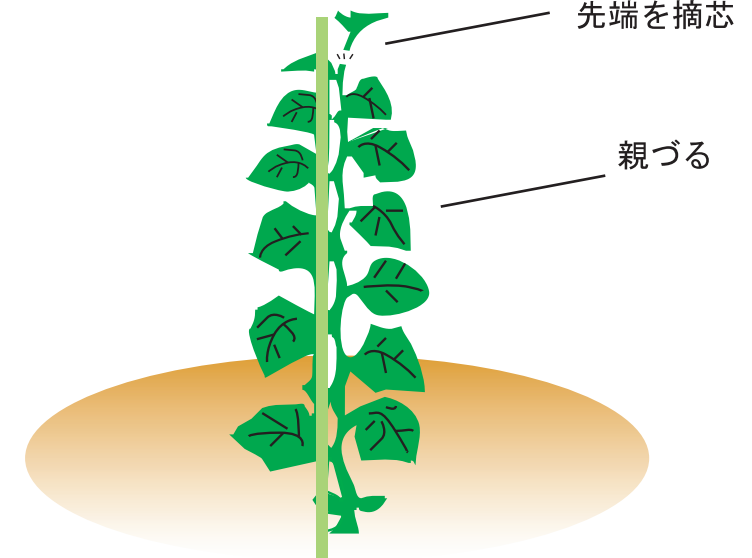


⑦子づるから出る孫づるも2枚残して摘み取ります。

⑧収穫が始まったら化成肥料を月に2回施します。

3 整枝

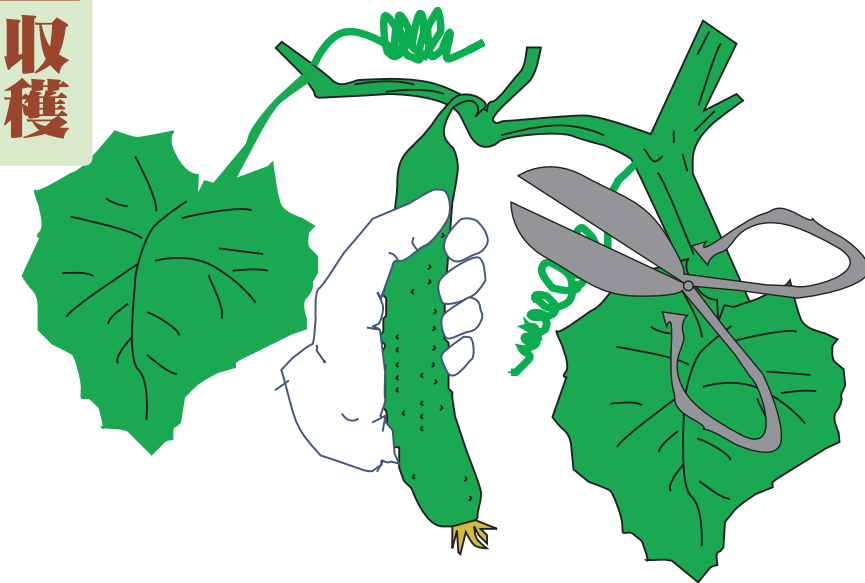
ポイント 《1本仕立てに整枝》



⑤摘芯します。親づるが支柱の先端まで届いたら、先端の芽を摘み取ります。

6 収穫

ポイント 《実が20cmくらいになったら収穫》



⑨開花後、7日程度で収穫です。最初の2~3果は早取り。それ以降は、18~20cmで収穫です。